

0m 1 2 3 4 5 6 7 8 9 11 11 1 2 3 4 5

始



每年二回改正 版權所有

東京遊學案内 下篇

全三册	上篇	遊學者の指針	定價金拾五錢
	中篇	各學校の規則	定價金貳拾錢
	下篇	入學試驗問題	定價金拾五錢



下篇

入學試驗問題

第一高等學校	二二三
東京工業學校	二一九
高等商業學校	二二六
高等師範學校	二三二
東京郵便電信學校	二四七
海軍兵學校	二五三
士官學校	二六四
中央幼年學校	二六九
東京商船學校	二七三



下篇 入學試験問題

○第一高等學校

(明治三十一年七月、第一高等學校に於て施行せる入學特別試業問題左の如し)

○國文歐譯

- 一 先月廿三日に施行せらるべかりし大運動會は同日雨天なりしたため今月の第一土曜日に延引せられたり
- 二 發見發明はすべて一人の事業にあらざ多くの勞力と多くの時間とを経て成るものなり
- 三 心に慾望起らば困窮したる時を思出すべし

右答案紙は、別に四つ折に疊み、其上へに國文歐譯を書し、其枚數と受験者の種類番號とを記すべし

○英文和譯

1. I love such mirth as does not make friends ashamed to look upon one another the next morning.
2. I found it a little difficult to keep pace with my guides, burdened as they were.
3. He was too much of a man of the world not to know better.



- 4. This made me at once feel at home with my surroundings
- 5. She did not stir—she might have been asleep so far as any sound or motion was concerned.

○漢文の一

戒爾學立身莫若先孝悌怡奉親長不敢生驕易戰戰復兢兢造次必於是戒爾學于祿莫若勤道藝嘗聞諸格言學而優則仕不患人不知惟患學不至

注意 句讀訓點解釋

但シ句讀訓點は、此の問題紙に施すべし。

右問題紙と解釋の答案紙とは、一集に四つ折に疊み、其上に科目と枚数を、受験者の種類番號を記すべし。

○漢文の二

勃海左右郡歲饑盜賊並起二千石不能禽制上選能治者丞相御史舉故昌邑郎中令龔遂上拜爲勃海太守召見問何以治勃海遂對曰海瀕遐遠不霑聖化其民困於飢寒而吏不恤故使陛下赤子盜弄陛下之兵於潢池中耳今欲使臣勝之邪將安之也上曰選用賢良固欲安之也遂曰臣聞治亂民猶治亂繩不可急也唯緩之然後可治臣願丞相御史且無拘臣以文法得一切便宜從事上許焉

注意 句讀訓點を施し、解釋は附圈の句にのみ附すべし。

但句讀訓點は、此の問題紙に施すべし。

右問題紙と解釋の答案紙とは、一集に四つ折に疊み、其上に科目と枚数を、受験者の種類番號を記すべし。

○漢文の三

天下不幸而無明君使小人執其權當此之時天下之忠臣義士莫不欲奮臂而擊之夫小人者必先得於其君而自固於天下是故法不可擊擊之而不勝身死其禍止於一身擊之而勝君臣不相安天下必亡

注意 此問題紙に句讀訓點を施し、解釋は要せず。

右四つ折に疊み、其上に科目受験者の種類番號を記すべし。

○國文科 作文 (二問題二時間)

勇を論ず  
曝書の記

○算術及三角法問題

- (1) 壹尺立方の升數を求むべし、但し一升櫛の内法は、底4寸9分平方にして、高さ2寸7分なり。



(2) 三角形  $ABC$  に於て、 $a=365$  尺、 $b=274$  尺、 $\cos C=0,81915$  なるとき、 $c$  を分まで計算せよ。

(3)  $\sec(45^\circ + \alpha)$ 、 $\sec(45^\circ - \alpha) = 2 \sec 2\alpha$  を證明せよ。

(4)  $\cot \alpha = 2$ 、 $\operatorname{cosec} \gamma = \sqrt{10}$  なるとき、 $\alpha + \gamma = 45^\circ$  なることを證明せよ。但し  $\alpha$  も  $\gamma$  も鋭角とす。

(5) 直角三角形  $ABC$  の斜邊  $c$  と二邊の和  $a+b$  を知りて、此三角形を解く範式を作れ。

○物 理 學

(1) 10 匁の物體に或鉛塊を附したるもの、水中にての目方は 5 匁にして其鉛塊のみの水中にての目方は 20 匁なるときは物體の比重如何。

(2)  $45^\circ$  の投射角にて空氣中より水面に來る光線の水中に於ける方向を作圖によりて求むべし。

但し空氣に對する水の屈折率は  $\frac{4}{3}$  とす。

(3) 蓄電池(一名副電池)の構造及び作用を記せ。

○化 學

一 鹽素は一價 (Monovalent) 酸素は二價 (Divalent) 窒素は三價 (Trivalent) 元素なる意義を説明すべし。

二 八十七立方「センチメートル」のアムモニヤ瓦斯へ電氣の火花を通じて之を分解し茲に生成したる混合瓦斯に九十立方「センチメートル」の酸素を加へて之を爆發すれば如何なる瓦斯の幾何容積を殘留するか。

三 次の諸方程式を完結すべし。

1.  $6 \text{Ag} + 8 \text{HNO}_3 =$
2.  $\text{Cu} + 2 \text{H}_2\text{SO}_4 =$
3.  $\text{MnO}_2 + 4 \text{HCl} =$
4.  $\text{BaO}_2 + \text{H}_2\text{SO}_4 =$
5.  $\text{PCl}_5 + 4 \text{H}_2\text{O} =$

右答案紙は、物理と別にし、四つ折に疊み、其上へに科目と枚數と受験者の種類番號とを明記すべし。

○動 植 物 學

- 一 節足類の例八を擧げよ。
- 二 脊椎動物の横断面の模型圖を作りて各部に命名せよ。



- 三 顯花植物の花の模型圖を作りて各部に命名せよ。
- 四 隱花植物の例五を求む。

○金 石

- 一 金剛石、黃玉及び水晶の破片を化學成分に依らずして如何に區別し得るや。  
但し金石の答案紙は、別に四つ折に疊み、其上へに科目と受験者の種類番號を記すべし。

○東京工業學校

(明治三十年七月、本校に於て施行せられたる試験問題左の如し)

○讀 書

注意 各題とも訓讀、反點、句點を附し、圈點を附せる部分は、特に意義を説明すべし。

- 一 子路性鄙好勇力志伉直冠雄雞佩豚陵暴孔子孔子設禮稍誘子路子路儒服委質因門人請爲弟子子路問政孔子曰先之勞之請益曰無倦
- 二 千金之子不死盜賊何者其身可愛而盜賊之不足以死也子房以蓋世之才不爲伊尹太公之謀面特出於荆軻聶政之計以僥倖於不死此圯上老人所爲深惜者也是故倨傲鮮腆而深折之彼其能有所忍也然後可以就大事故曰孺子可教也
- 三 今有璞玉於此雖萬鎰必使玉人彫琢之至於治國家則曰姑舍女所學而從我則何以異於教玉人彫琢玉哉

○作 文

人は自重心なかるべからざるの論

入學試験問題



## ○英語

下に掲ぐる英文の意を譯述すべし。

注意 〔字書類の引用を詳らす。時間二時。〕

1. Nature is never brighter than in spring; fields are full of flowers, and grass is growing tall, while birds solicit our attention by the charming song which they pour forth from their resting-places.
2. The industrial arts are the most important of all human works, supplying man's physical wants and increasing the wealth of nations; and the present progress of the world is greatly due to the achievements of these arts.
3. Knowledge is the principal power in promoting the welfare of a nation; but the greater part of its misfortunes is caused by ignorance.
4. For success in life, it is essential that there should be a fixedness of purpose as to the object to be attained and the means to be pursued.

## ○算術

- 第一 二數あり其最大公約數十二にして其最小公倍数數四百二十なり、二數を求む。
- 第二 次の計算をなすべし。

$$\frac{\sqrt{385} \times 3,141}{0,032}$$

但し小數點以下二位まで精算すべし

- 第三 自轉車あり其前輪の直徑三尺後輪の直徑二尺なり今或距離を進行するに前輪の回轉數と後輪の回轉數と合せて二千四百五十回なりといふ其進行の距離幾何なるか

- 第四 或入金六萬二千圓を年六分の利にて借り又或銀行に預けありし貯金三千圓を引出し一株に付二十五圓づゝの證據金を拂ひて日本勸業銀行株二千六百株の申込をなせり、然るに一ヶ月後に至り勸業銀行は總株數超過の故を以て二百株の申込に應じ一株に付拂込金五十圓を引き去り殘金は返却し來れり、依て直ちに之を債主に交付し一ヶ月分の利足及元金一部の償却に充てたり其後一月を経て一株五十三圓の割合にて悉皆賣拂ひたるに結局二百二十八圓四十五錢の利益を得たりといふ、因て貯金を預けありし利率を問ふ

- 第五 二つの金屬の空球あり其内部空所の半徑夫々一「インチ」及二「インチ」にして其厚さ孰れも二分の一「インチ」なり、之を鑄潰して一つの實球を造らんとす、實球の半徑幾何なるべきか



○代 數 學

第一 次の式を簡單にせよ

$$\left[ 2a - \frac{6ax}{x+\frac{2}{3}} \right] \times \left[ \frac{x+1}{4x} + \frac{3}{4x(x-1)} \right]$$

第二次の方程式を解け

$$x + \frac{y}{2} = 1$$

$$y + \frac{2}{3} = 1$$

$$z + \frac{x}{4} = 1$$

第三 次の方程式を解け

$$(a+x)^{\frac{1}{2}} - (b+x)^{\frac{1}{2}} = (a-b)^{\frac{1}{2}}$$

第四  $r$  を1より小さき數として次の和を求むべし

$$r + 2r^2 + 3r^3 + 4r^4 + \dots$$

第五 八つの點あり但し三つ一直線上にあるものあらず之を直線にて結び付くれは幾個の三角形を得べき乎

○幾 何 學

第一 平行四邊形 ABCD の對角線 BD を E、F に於て三等分すれば AE と CF は互に平行なり、之を證明せよ

第二 三角形の三邊より相等しき弦を截取する圓の中心の位置を求む

第三 頂角は與へられたる角に等しく一つの邊は與へられたる有限直線に等しく且つ底角の一つは他の底角の三倍なる三角形を作れ

第四 與へられたる正方形の面積の  $\frac{1}{n}$  の面積を有する正方形を作れ

○圖 畫

自在畫

臨本(帆船)模寫

○用 器 畫

第一 等邊三角形内に三個の最大なる圓を容るゝの方法を圖を以て示すべし  
但し一邊の長二寸五分

第二 正方面の一對角線は水平投象面に四十五度、垂直投象面に三十度の傾斜をなし又他の對角線は水平投象面に平行なりと云ふ之れを投象すべし



但し正方面の對角線の長二寸

第三 正五角錐體あり其一稜角線垂直投象面に平行の位置に於て水平投象面上に直立する處を投象し而して垂直投象面に直角にして水平投象面に三十度傾斜する平面を以て軸線の中央より截斷し且つ同體の表面を解展し之れに截斷線を記入すべし但し五角錐體底面の一邊の長さ一寸高さ二寸五分

注意

第一題は精密に墨入すべし

○物 理 學

第一 水平面と三十度の角をなせる斜面上に於て地面より二百五十「ミリメートル」の高さに於ける物體あり此物體斜面に沿ひて落ち來らば地面に達するまでには幾何の時を要すべきか

但し重力の加速度は九千八百「ミリメートル」

第二 四十五「グラム」の重量ある物體あり之を水中にて秤るに二十一「グラム」を減じ又第二液體中にて秤れば十五「グラム」を減ぜり依て問ふ此物體の比重容積及び第二液體の比重幾何

第三 零度に於て直徑二「ミリメートル」の玻璃管内に同度に於て二「デシメー

トル」の水銀柱あり之を八十度に熱すれば水銀柱の長さ幾許となるや

但し水銀の膨脹率は五千五百五十分の一にして玻璃の立方膨脹率は三万八千七百分の一なり

第四 空氣中に於ける音の速度を測定すべき試験法を記載せよ

第五 鑛を磁化すべき二種の方法を問ふ

○化 學

第一 酸素中に於て次の物體を燃燒せしむるときは如何なる變化を生ずるや方程式を以て之を示せ

(a)炭素 (b)磷 (c)鐵 (d)メタン(沼氣)

第二 シンクロール族元素の性質に於ける類似の點を擧げよ

第三 攝氏十二度及七百五十「ミリメートル」の氣壓に於ける五十「リットル」のアンモニア瓦斯ヲ製スルニハ幾許「グラム」のクロール化アンモニアを要するや

第四 重量にて二十「ベルセント」の鹽酸ヲ含有スル水溶液百「グラム」を中和するには幾許「グラム」の水酸化ソヂウムヲ要スルヤ

但  $Na = 23$

第五 鑄鐵、鍛鐵、及鋼鐵の性質及組成ノ差異如何



## ○高等商業學校

(明治三十年七月、本校に於て施行せられたる豫科入學試業問題左の如し)

○漢文

(句讀及反點を施し且點を施したる部分を解し(一時間半)釋し圈點を施したる所の字義を解釋すべし)

魯人身善織屨妻善織縞而徒於越或謂之曰子必窮魯人曰何也曰屨爲屨縞爲冠也而越人徒既翦髮遊不用之國欲無窮可得乎

與善人居如入蘭芷之室久而不聞其香則與之化矣與惡人居如入鮑魚之肆久而不聞其臭亦與之化矣

○作文 (二時間半) 一問題に付一枚を限りとす

市井現況の一斑 記事文體

某地方の需要を某製造場へ申遣す文 消息文

○算筆

(五問題共に算式演算答解を明記し且其理由を説明すべし) 二時間

第一  $\frac{5}{3} + \frac{12}{3} + \frac{3}{7} - \frac{6}{7} - \frac{1}{2}$  を最簡單にせよ  
 $\frac{5}{8} + \frac{21}{8} - \frac{5}{14} - \frac{3}{2} - \frac{1}{3}$

第二  $3125 \times 7 \div 3159 \div .0126$  を一の混數に化せよ

第三 金七百五十六圓を六男四女五童に分配するに一男の所得と一女の所得とは三と二との如く一女の所得と一童の所得とは五と三との如くせんと欲す一男の所得を問ふ

第四 年利率五分五厘にて銀行に預け置きたる金二千五百圓を引出し尙銀行より年利率八分二厘にて金若干圓を借り此二口の金を以て五十圓拂込の鐵道株を八十五圓の相場にて三十六株を買ひ一割二分の配當金を受くとせば此人の歳入は幾何の變動を生ずるか

但し借金の利子は配當金の内より引去ることとす

第五 圓筒ノ内法直徑三十五「センチメートル」深八十「センチメートル」なるあり其容積は何斗何升何合なるか但し一升樹の内法は方四寸九分深二寸七分なり

○代數學及び三角術 (二時間)

第一 次の式を最簡單にせよ

$$\frac{1}{x^2 - 4x + 3} + \frac{3}{x^2 + 4x - 5} + \frac{4}{x^2 + 2x - 15} + \frac{2}{3 - x}$$

第二 人あり馬と車とを四百圓にて買ひ而して馬は二割五分の利を得て賣り車は

入學試験問題



四割の利を得て賣りたるゆゑ之を通算すれば三割六分四厘の利に當ると云ふ馬の買價を問ふ

第三 穀商あり米麥合してa俵を賣り兩穀の代價恰も同一なりき若し麥を米の相場にて賣らばb圓を得べく又米を麥の相場にて賣らばc圓を得べかりしと云ふ米麥各俵數を問ふ

第四 三角方程式  $2 \cos A - 2 \sec A = 3$  あり角Aを求む

第五 三角形ABCに於て  $b = 750, c = 250, \log 5 = .69897, \tan \frac{A}{2} = 9.93503$  を與へて  $\log \tan \frac{B-C}{2}$  を求む

○幾 何 學 (二時間)

第一 甲 相似直線形の定義を問ふ

乙 正多面體は幾種ありや又其各種の面の數及び稜の數を問ふ

第二 二等邊三角形の頂點に於ての外角を二等分する直線は底邊に平行なることを證明せよ

第三 三つの中線を與へて三角形を作ること求む

○地 理 (二時間)

第一 世界圖を書き海流の概況を記入すべし

第二 世界に於ける人種及言語の配布を問ふ

第三 南米の共和國を太平洋部、大西洋部及内地等に區別し就中最大及最進歩せる者を擧げ其首府及港を記すべし

第四 亞細亞諸國を政治上より區分すべし

第五 本邦地勢の概況を問ふ

○本邦及外國歴史 (二時間)

第一 大化改新の概略を述べよ

第二 徳川氏時代に於ける藩札の概略を述べよ

第三 趙宋の衰亡せし概略を述べよ

第四 亞米利加大陸發見の原因及結果を述べよ

第五 左の人々の事蹟を述べよ

Peter the Hermit, James Watt, Abraham Lincoln.

○物 理 學 (一時間半)

第一 方三十五「センチメートル」深二十「センチメートル」の箱に水銀を満すときは底面及び側面の壓力如何



- 第二 熱は「エテルギー」の一態なることを説明せよ又「ジャウル」氏の當量とは如何
- 第三 望遠鏡の構造及び作用如何
- 第四 「アンセン」氏電池及び「ダニエル」氏電池の構造如何又其の電動力如何

○博物學 (二時間)

- 第一 杉及棕櫚の如き植物莖は横断面に於て如何に區別せらるゝや
- 第二 五倍子及淡菜の特質、効用を問ふ
- 第三 藻類の區別及其蕃殖法を問ふ
- 第四 動物の體色は其住する外界の有様と如何なる關係を有するや毛皮の如き季節に依り如何なる差異を生ずるや
- 第五 水晶と硝子は如何にして區別せらるゝや

○和文英譯 (書取共二時間)

- 甲、今日は、御無沙汰致しました、
- 乙、今日は、どう致しまして、私こそ遠から上らうと存じて居りました、誠に悪い時候で御座ります、
- 乙、左様、もう入梅もあけましたから天氣が定まりさうなものでんす、
- 甲、此方は先日御話申上げました今度米國から歸朝されました丙さんで御座い

ます、

- 乙、左様ですか、やうこそ此雨天に、
- 丙、始めまして
- 乙、始めまして、いつ御歸朝に成りました、
- 丙、ハイ、丁度先々月の今日横濱へ着しました、
- 乙、何年程あちらに御勉強でした、
- 丙、ハイ、殆ど十四年程で御座います、
- 乙、ハイ、夫ではさぞ日本も變りましたらうな、
- 丙、イヤ、マルデ見違へる程であります實に我が故郷とは思へぬ位で御座ります、殊に丸の内の海軍省や司法省や裁判所などは兼て新聞上や又書狀からも承知は致して居ましたがあれ程立派であらうとは夢にも思ひませんでした、
- 乙、あれ程目立ちは致しませんけれども無形のものも随分進歩致しました、尤も洋行歸りの御方には一向發達して居らぬものが澤山ある様に見えます、



### 高等師範學校

(本校に於て施行せられたる本科入學最新の試験問題及び専修科補缺入學試験問題左の如し)

○試問 (文科、理科及び國語科、漢文科、英語科共通) (三時間)

第一 高等師範學校に入學を志望したる所以及び將來の覺悟を述べよ

第二 行ひを正うすることに就きて各自の平素心掛け居る要件を記述せよ

答案は普通文にて記し且つ第一問の答案に就きては特に字畫文法等に注意すべし  
但し凡て毛筆にて認め文字は讀み易き様注意すべし

○國語 (本科入學)(文科理科共通) (三時間)

#### 第一 文法

(い) 左の動詞の活用を記せ

積む 苦む 忍ぶ 與ふ 下る 上る 記す 落つ

(ろ) 左の助動詞に就きて相互の連續表を作れ

しむ つ けり らむ なり

(は) 副詞を説明せよ

#### 第二 解釋

(い) 我朝のはじめは天神の種を受けて世界を建立するすがたは天竺の説にも似たる方もあるにやされどもこれは天祖より以來繼體たがはずして唯一種ましますこと天竺にもそのたぐひなし震旦またことさら亂りがはしき國なり唯我國のみ天地開

けしはじめより今の世の今日にいたるまで日嗣を受け給ふ事邪ならず一種姓の中にあきてもおのづから傍より傳へ給ひしすら猶正にかへる道ありてぞたもちましましけるこれしかしながら神明の御誓あらたにして餘國に異なるべきいはれなり

(ろ) あやしの舍人牛飼なれども御勘當を蒙る時道理を立て、申せばこまぐと聞こし召して罪なければ御後悔ありき又禁中陣頭にて公事を行はせ給ふ時外記官吏等をいさめさせ給ふに過たぬ次第を辨へ申せば我が僻事と思し召す時は忽に折れさせ給ひて御息狀を遊ばして彼等に給ふ

○國語 (専修科補缺入學) (三時間)

#### 第一 文法

(い) 左の動詞の自他と活用とを示せ

恨む 懲る 死ぬ 終ふ 閑す 舊る

(ろ) 左の和歌の中にぞ、こその係辭ありて結辭を認めがたし其の理由如何

(い) 雪かどぞよそにみつれど櫻花折りては似たる色なかりけり

(ろ) 郭公一聲どこそ思ひしに待ちえてかかはるわが心かな

(は) なには津をけふこそみつの浦ごとこれやこの世をうみ渡る舟

#### 第二 解釋

入學試験問題



(い) さて見より小松の御門をば親しく見奉らせ給ひて事にふれてきやうさくに  
あはしますをわはれ君かななど見奉らせ給ひける

(ろ) その年の六月にあづまにゐて奉る七月十九日あはしましつきぬむつきの中  
の御ありさまは只かたしろなどをいはひたらんやうにて萬の事さながら右  
京權大夫義時朝臣心のまゝなり一の人の御子の將軍になり給へるはこれぞ  
はじめなるべき

(は) 志かはあれど世に傳はることはひさかたの天にしては下照姫にはじまりあ  
らがねのつちにしては素戔鳴尊よりぞ起こりけるちはやぶる神代には歌の  
もじも定まらずなほにしてことこのころわきがたかりけらし人の世とな  
りてぞみそもじあまりひどもむはよみける

(に) 待つ人にあらぬものから初雁の今朝なく聲のめづらしきかな  
我が門の板井の清水里遠み人し汲まねばみくさおひにけり

第三 左の文題に就き普通文體にて文章を作れ  
文武は車の兩輪の如し

○國語 (專修科補缺入學)(漢文科、英語科共通)(三時間)  
但し英語科受験者は二時間とす、第三問の作文を要せず。

第一 文法

(い) 左の動詞の自他と活用とを示せ

戀ふ 滿つ 亂る 學ぶ 染む 鑄る

(ろ) 左の文句中に誤謬ありや若しありとせば其の理由を述べよ

(い) 業を終はりて後に寝に就く

(ろ) 人々の言傳ふ所此くの如し

(は) 一々檢印を付す慣例なり

(に) 却て敵に利益を得しむる事とならむ

(ほ) 我と人と其の志相異なれり

第二 解釋

(い) さて見より小松の御門をば親しく見奉らせ給ひて事にふれてきやうさくにお  
はしますをわはれ君かななど見奉らせ給ひける

(ろ) その年の六月にあづまにゐて奉る七月十九日おはしましつきぬむつきの中  
の御ありさまは只かたしろなどをいはひたらんやうにて萬の事さながら右京權大夫  
義時朝臣心のまゝなり一の人の御子の將軍になり給へるはこれぞはじめなるべき  
(は) ある人任大臣の節會の内辨をつとめられけるに内記のもちたる宣命をどらず



して堂上せられにけり極まりなき失禮なれども立ちかへりどるべきにもあらず思ひ  
わづらはれけるに六位外記康綱衣かつきの女房をかたらひてかの宣命をしのびやか  
に奉らせけりいみじかりけり

第三 左の文題に就き普通文體にて文章を作れ

文武は車の兩輪の如し

○漢

文

(本科入學(文科、理科共通)(四時間))

第一 左の文章に句讀訓點及び解釋を施せ

(5) 滕文公爲世子將之楚過宋而見孟子孟子道性善言必稱堯舜世子自楚反復見孟子  
孟子曰世子疑吾言乎夫道一而成颯謂齊景公曰彼丈夫也我丈夫也吾何畏彼哉顏淵曰  
舜何人也予何人也有爲者亦若是公明儀曰文王我師也周公豈欺我哉今滕絕長補短將五  
十里也猶可以爲善國書曰若藥不瞑眩厥疾不瘳

(ろ) 寇準在相位用人不以次除官吏持例簿以進準曰宰相所以進賢退不肖若用例一吏  
職耳準頗自矜澶淵之功王欽若深嫉之謂帝曰城下之盟春秋恥之澶淵之舉以萬乘之貴而  
爲城下之盟何恥如之又曰陛下聞博平博者輸錢欲盡乃罄所有出之謂之孤注陛下準之孤  
注也斯亦危矣由是帝顧準寢衰罷知陝州初張詠在成都聞準入相謂僚屬曰寇公奇才惜學  
術不足爾及準知陝詠適自成都還準送之郊問曰何以教準詠曰霍光傳不可不讀準歸取讀

之至不學無術笑曰此張公謂我也未幾移準知天雄軍契丹使過大名謂準曰相公望重何故  
不在中書準曰主上以朝廷無事北門鎖鑰非準不可耳

第二 左の文章を漢文に譯せよ

兒童は夏と云ひ冬と云ひ共に暖衣に過ぎざらんことを要す是れ主として注意すべき  
なり抑人の生るや面部の柔軟なるは他の部分と異ならず之を固うし寒氣に堪へしむ  
るは習慣の致す所なり昔時一哲學者あり裸體にて霜雪の中に歩行す或人これを怪む  
哲學者曰く寒風膚を劈くが如き日に汝の能く面部を顯はすは如何或人曰く余が面部  
は之に慣れたり哲學者又曰く然らば余の全身を以て面部と思へと意味深しと謂ふべ  
し身體にして始めより慣るゝ所あらば何物か之に堪へざらん

○漢

文

(專修科補缺入學(國語科、漢文科、英語科共通)(四時間))

但し英語科受験者は三時間とす漢譯文を要せず

第一 左の文章に句讀訓點及び解釋を施せ

(5) 馬駭輿則君子不安與庶人駭政則君子不安位馬駭輿則莫若靜之庶人駭政則莫  
若惠之選賢良舉篤敬興孝悌收孤寡補貧窮如是則庶人安政矣庶人安政然後君子安位傳  
曰君者舟也庶人者水也水則載舟水則覆舟此之謂也故君人者欲安則莫若平政愛民矣欲  
榮則莫若隆禮敬士矣欲立功則莫若尙賢使能矣是君人者之大節也三節者當則其餘莫



不當矣三節者不當則其餘雖曲當猶將無益也

(ろ) 王旦居家賓客滿堂詢訪四方利病或使疏其言而獻之凡所薦皆人未嘗知諫議大夫張師德兩詣旦門不得見及議知制誥旦曰可惜張師德向敏中間之旦曰師德名家子有士行不意兩及吾門狀元及第榮進素定當靜以待之若復奔競使無階而入者當何如也薛奎爲江淮發運使辭旦旦曰東南民力竭矣奎退曰真宰相之言也疾篤帝臨問曰卿萬一有不諱使朕以天下事付之誰乎旦曰知臣莫若君惟明主擇之再三問不對因曰試以卿意言之旦曰莫如寇準他人臣不知也臨終謂其子曰我別無過惟不諫天書一事之失令諸子削髮披緇以歛楊億以爲不可乃止

第二 左の文章を漢文に譯せよ

余の望む所は兒童の記憶し難きことは之を教へざるにあり必要の場合ある時は毎に兒童をして實習慣行せしむるを要す又務めて之を實行するの機會を與ふべし斯くの如くする時は後習慣となりて記憶の力に依らず自ら容易に活動するに至るべし然れども其の實修を以て習慣たらしめんとする時は温言を以て懇に之を諭示し其の忘却せる所のものを追思せしむべし必ず之を叱責すること故意を以て犯したる罪を罰するが如くすべからず是れ注意すべきの一なり又一時に多數の習慣を固めしめんとする時は彼此錯雜混交して一も完全なる能はず今一事に就いて之を慣習し其の之を行

ふこと既に容易にして自然を成し省察を須ひずして之を實施するに至らば始めて他の事に及ぶを良とす是れ注意すべきの二なり

○英

語

(本科及び専修科入學)(文科、理科及び國語科、漢文科共通)(三時間)

(1) 下の文意を意譯せよ

1. It would be a cold heart that could read without sympathy the story of this noble, misguided man.
2. This indoor life made the lad studious and thoughtful beyond his years. His father had great hopes for the future of his boy, but these hopes were not shared by all the family.

3. It is also said that Cear was the first who contrived to communicate his thoughts by letter to his friends, who were in the same city with him, when any urgent affair required it, and the multitude of business or great extent of the city did not admit of an interview.

(2) 下の文章を英文に譯せよ

- (1) 船には帆を揚げて進むものと蒸氣の力によつて走るものとあり。



(2) 虎は我邦には産せざれども朝鮮印度などの深山曠野には多く棲める猛き獸なり。

(3) 伊藤仁齋は京都の人なり幼にして深沈戯遊を好まず十一歳にして初めて大學を讀みて學に志し苦學怠らず遂に鴻儒となれり。

○英語 (專修科入學)(英語科) (四時間)

(1) 下の文章を意譯せよ

1. When public bodies are to be addressed on momentous occasions, when great interests are at stake, and strong passions excited, nothing is valuable in speech further than it is connected with high intellectual and moral endowments.
2. Our forefathers were too busily engaged in subduing the wilderness, and in laying the foundations of states, to occupy themselves much with writing books.
3. Ten years have passed away since the occurrence of the conversation recorded in the preceding dialogue, and Mr. Barton, pale and agitated, is standing at the same desk at which he stood when first introduced to the reader's attention.
4. That great master of persuasive reasoning never failed to make every sentence tell upon his hearers, to employ precisely and invariably the kind of arguments that

were most level with their understandings, to subordinate every other consideration to the single end of convincing and impressing those who were before him.

(2) 下の文章を英文に譯せよ

- (1) 東京の或人娘の衣服を買はんとて京都は絹布の價低しと聞き彼處に向ひて出發しけり。
- (2) 象は温和にして強く又善く走り善く險阻を上下すること馬に勝れるが故に印度にては之を飼ふもの多し。
- (3) 英國より佛國に渡れば風土の差世態の異なるを覺ゆ佛國の汽車は英國のに比すれば醜く佛國の市邑は英國のに比すれば貧しく佛國の野景は英國のに比すれば荒れたり。
- (4) 斯くて慶長三年に至り朝鮮の役未だ已まざるに會々秀吉病みて薨ず年六十三なりき。

○地理 (本科入學)(文科) (二時間)

第一 花崗岩及び石灰岩の鑛物合分、成分、組織、現出の狀態、成因に就きて概略を述べよ

第二 琵琶湖、さるま湖、及び蘆湖の成因を説明せよ



- 第三 本邦の織物業に就きて述べよ
- 第四 獨逸國の兵備に就きて梗概を述べよ
- 第五 清國の主要なる河流に就きて述べよ
- 第六 左の都邑に就きて知れる所を記せ

竹敷 札幌 けりふあぐす (Halifax)  
 かりあふ (Collao) 温州  
 さうさむぶとん (Southampton)  
 おじつち (Odessa) 鎮南浦 香港  
 むんじばる (Zanzibar)

○本邦歴史 (本科入學) 文科 (三時間)

- 第一 用明天皇崩後の亂の顛末を記せ
- 第二 口分田の制度を記せ
- 第三 左の人人の顯著なる事蹟を記せ  
 石上宅嗣 文室綿麻呂 源通親 吉田定房 水野忠邦
- 第四 永享嘉吉の亂を略記せよ
- 第五 元祿時代の文學の有様如何

○支那歴史及び西洋歴史 (本科入學) 文科 (四時間)

- 第一 昆陽の戰を記せ
- 第二 宋金二國の國都及び其の分領せし疆域を問ふ
- 第三 清聖祖の武功を記せ
- 第四 左の人人の顯著なる事蹟を記せ  
 范仲淹 班固 史可法 安祿山
- 第五 左の名稱を解釋せよ  
 靖難 均輸 共和 黨錮
- 第六 アレキサンドル (Alexandros) 大王の版圖を示せ
- 第七 羅馬法王とフランシ (Frank) 王國との關係を記せ
- 第八 オットマン (Ottoman) 帝國の強盛を致せし原因を記せ
- 第九 アウステルリツ (Austerlitz) の戰を記せ
- 第十 左の人人の事蹟の大要を記せ  
 Socrates.  
 Tiberius Gracchus.  
 Ulrich Zwingli.



## ○物理

(本科入學)(理科)(三時間)

- 第一 一秒時ニ五・九メートルの速度を以て運動する質量五・四グラムの物體あり今其の運動の方向と反對の方向に同じ力が一八秒時間斷へず働きて運動止みたりと云ふ此の力は幾何ダイソンなるか但し一グラムの物體に一秒時間働きて一秒時一センチメートルの速度を與ふる力を一ダイソンとす
- 第二 重心とは如何なる點なるか
- 第三 晴雨計の高さ七六センチメートルなるときは一平方センチメートル毎の大氣の壓力は幾何なるか但し水銀の比重は一三・六とす
- 第四 音の強さは距離の自乗に反比例するの理を説明せよ
- 第五 輻射熱とは何か
- 第六 蟲眼鏡の倍率は其の焦點距離を以て明視の距離を除したるものなるは何故なるか
- 第七 磁石針に平行にして其の指北極より指南極の方に通ずる電流が其の上其下及び其の側にあるときは磁石針に如何なる作用をなすか
- 第八 電話機の構造及び作用を説明せよ

## ○化學

(本科入學)(理科)(三時間)

- 第一 水に  $H_2O$  の化學式を與ふるは如何なる事實に基くか
- 第二 鹽化水素の製法を述べ其の反應を化學方程式にて表はせ
- 第三 酸素と硫黄との化學的及び物理的性質を比較せよ
- 第四 七グラムのナトリウム(或はソヂウム)と水と相互作用すれば幾許立方センチメートルの水素瓦斯を生ずべきか
- 第五 炭酸カルシウムより鹽化カルシウムを製し又鹽化カルシウムより炭酸カルシウムを製する方法如何
- 第六 エチルアルコールよりエチルエーテルを製する方法如何
- 第七 左の物體に就きて知れる所を記せ
- |    |       |    |      |       |
|----|-------|----|------|-------|
| 醋酸 | グリセリン | 尿素 | アニリン | アリザリン |
|----|-------|----|------|-------|
- 植物 (本科入學)(理科)(二時間)
- 第一 葉の莖枝に排列する方法を示せ
- 第二 無限花序の種類を擧げよ
- 第三 葉の構造を記せ
- 第四 導管とは何ぞ



第五 蝶形花とは如何なる花をいふか

○動物 (本科入學)(理科)(二時間)

第一 牛羊の胃の形狀及び各部の作用如何

第二 魚類の鰓ウキアゴの作用如何

第三 飛翔に用ふる機關の種類を詳記せよ

第四 昆蟲の鳴くは如何なる機關によるか

第五 例を擧げて世代交替 (Alternation of Generations) と名くる現象を説明せよ

○數學 (本科入學)(理科)(四時間)

第一 甲乙二數の積は 49392 にして其の最小公倍数は 1764 なり甲乙二數の最

大公約數は如何

第二  $\frac{11}{7}$  の平方根を小數點以下三位まで正しく計算せよ但し運算を示せ

第三 三つの相隣れる正整數あり其の平方の和は 1454 に等し三數を求む

第四  $\frac{x-1}{3x-7x+2}$  なる式を  $\frac{a}{x-b} + \frac{c}{x-d}$  なる形に直すには  $a, b, c, d$  に如何なる値を與ふべきか

第五 與へられたる矩形に内接せる平行四邊形の各邊を矩形の各對角線に平行な

らしむれば其の平行四邊形の全周の長さは其の位置に拘はらず不易なり之を證明せよ

第六 正三角形に外接せる圓周上の一點より其の三角形の一角頂に至る距離は他の二角頂に至る距離の和に等し之を證明せよ

第七 平面P上に立てる二つの垂線  $A'B'$  の足  $A, A'$  より其の垂線上に  $B, B'$  なる與へられたる長さを取りP面上のM點に於て  $A, A'$  の長さを見る角即ち  $\angle AMB$  角と  $\angle A'MB'$  角とをして相等しからしむると云ふM點の軌跡を求む

○東京郵便電信學校

(明治三十一年三月第八期入學試験問題)

(禁質問)

和文英譯

一、基隆は台灣東北に在る一港なり、東西南の三面山を負ひ、北の一面遠く開けて海に接す、港の廣さ二十餘町、灣入すること二里、港の南端に人家凡そ七八百戸あり、即ち基隆の市街なり、一言以て此形容を盡さむと欲せば、相州浦賀の大なる

入學試験問題



ものと謂ふて足れりぞす

二、彼等は幼稚の時より諳誦にのみ心を勞するを以て壯年に至り彼等獨創の卓見は不知不識滅盡して「精神上の自殺」を遂げざるは稀なり

○英 文 和 譯

1. It is in vain to think of what might have been at such and such a time, when the opportunity is lost forever.
2. Good words make friends, bad words make enemies. It is great prudence to gain as many friends as we honestly can, especially when it may be done at so easy a rate as a good word.
3. Thank God, a man can die but once, and why should we fear to leave this life in the way of our duty.
4. People are apt to put off taking precautions against danger, till the evil has actually happened.
5. When a man is loaded with as much work or as much injury, as he can bear, a trifling addition will be just as much beyond what he can bear.

○書 取

(1) Prey, Pray	Plain, Plane
Made, Maid	Week, Weak
Write, Right	Horizon
Disciple	Requisite
Decision	Vacancy

(2) The character of the person who commends you, is to be considered before you set a value on his esteem. The wise man applauds him whom he thinks most virtuous; the rest of the world him who is most wealthy.

(3) An Irishman called at General Post Office to inquire if there were any letter for him. He was asked for his name. "Oh", said he, sure you will find it on the back of the letter.

○文 章

交通業務に従事するの說

(注意) 漢字片假名交り林漢字假名共に字義の明確適切なるを要す、鄙俗の文字を用ふるを許さず、字體は楷書に限る

○訓 點

小島一忠稱彌太郎性多力仕上杉謙信天文十一年胎田常陸作亂一忠從謙信而走謙信



與兄晴景戰柿崎及下濱一忠從有功當謙信與武田景信相持川中島使一忠於晴信晴信預  
審獺狗比一忠至放之一忠進致謙信旨未訖狗來嚙其脚一忠自若直以右手拉其口徐致旨  
訖復受晴信對臨去投狗於地鼻口出血立斃一忠復命具白其狀謙信稱

快

(注意) 句讀、反リ點「ステカナ」ヲ付ス、句讀ハ小圈○を用ゆべし、右作文訓點共和墨筆を用ゆ  
べし、洋墨筆を用ゆるを許さず、

○物理化學

- 一、重量と質量との別を問ふ
- 二、電磁石とは如何なるものなりや
- 三、ライデン瓶を説明せよ
- 四、發電されたる二物體の間に起る吸引又は排却の力は何によりて變動するや
- 五、硫酸の化學的性質を問ふ
- 六、左の方程式が顯はす事實を述べよ



地理

○内國地理

- 一、本邦の地勢を問ふ
- 二、台灣の位置及其重なる都會を挙げよ

- 三、本邦生産の重要な輸出品を挙げよ

○外國地理

- 四、支那朝鮮の開港場を挙げよ
- 五、左の位置を問ふ  
ホルチツク海、アドリヤチック海、  
シブラルタル海峽、ボスホラス海峽、
- 六、太平洋に瀕する合衆國の州名を記せ

歴史

○内國歴史

- 一、織田信長の事蹟を述べよ
- 二、保元の亂の主要を記せ

○外國歴史

- 三、ピーター大帝の事蹟を挙げよ
- 四、十八世紀に於ける理學の發達如何

算術

- (1)  $3.27568 \div 0.08672$  にて除し小數三位まで算出せよ、



- (2)  $\frac{2}{3} + 5\frac{3}{4} + 6\frac{4}{5}$  を最簡分数にせよ。  
 $\frac{12}{12} + 15\frac{5}{6} - 17\frac{17}{24} + 1\frac{40}{119}$  を最簡分数にせよ。
- (3) 金 55 圓 25 銭を甲乙丙三名に分つに甲はこの  $\frac{3}{4}$  とし乙は丙の  $\frac{2}{3}$  とならしめんとす各所得如何。
- (4) 年利壹割貳分にて金 300 圓の 3 年間の利子は單利によると満壹年ごとに利子を元金に組み込む複利によるとに於て金幾何を差ふや。
- (5)  $125(\sqrt{5}-2)$  を小數三位まで算出せよ。

○代 數 學

- (1)  $x^4+1$  を  $x^2+x\sqrt{2}+1$  にて除し其商を算出せよ。
- (2)  $\frac{1}{x-5} + \frac{1}{x+2} = \frac{1}{x-4} + \frac{1}{x+1}$  より  $x$  の値を算出せよ。
- (3)  $\frac{1}{(x-y)(x-z)} + \frac{1}{(y-z)(y-x)} + \frac{1}{(z-x)(z-y)}$  を最簡式に化せよ。
- (4)  $ax+by=c, (a-c)x+(b-c)y=0$  より  $x, y$  を算出せよ。

- (5) 甲乙の脚夫あり甲は某地を發し 1 時間に 12 里の割合にて行き乙は甲より 2 時 30 分後れて同地を發し 9 時間に 11 里の割合にて之を追行くあり何時にして乙は甲に追及するや。

○幾 何 學

- (1) 對角線の定義を問ふ。
- (2) 四邊形の一邊は他の三邊の和より大なることを證せよ。
- (3) 正八角形の一外角は直角の幾分に當るや。
- (4) 與へられたる圓の外の一點より此圓に切線を引くと如何。
- (5) 二等邊三角形の二等邊を AB, AC とし BC を半徑とし B を中心として圓を書きて AC と D に於て交らしむるときは AC:BC=BC:CD なることを證せよ。

○海軍兵學校

(明治三十年七月入校試験問題)

○英文和譯 (時限 四時間)(全點 三十五點)

(點數)

1. Indian steamers do not often call at St. Helena on the outward voyage, but it

入學試験問題



is a usual station in the homeward track.

2. Lord St. Vincent had lost none of his old energy, and was the last in the world to suffer his authority to be set at nought. 4.

3. I hate to see a thing done by halves; if it be right, do it boldly: if it be wrong, leave it undone. Gilpin. 4.

4. A man should never be ashamed to own he has been in the wrong, which is but saying in other words that he is wiser to-day than he was yesterday. Pope. 5.

5. Ere long we discern the promontory of Trafalgar stretching into the Atlantic—a spot hallowed by what in the estimation of Englishmen, is certainly the most memorable of all the events which have made this corner of Europe famous in ancient and in modern story. 7.

6. Let us imagine ourselves elevated above the region of the North Pole to a height sufficient to enable us to take in at one view the whole Arctic Circle. What we should see immediately beneath us cannot be certainly affirmed. Probably it would be the open Polar Sea discovered by Dr. Hayes of Kane's Expedition, in 1853. If the view adopted by most geographers be correct, there

rolls around the Pole a sea about twelve hundred miles in breadth, abounding in an animal life, and kept free from ice during a great part of the year by the influence of equatorial waters, which reach it by way of Spitzbergen and Nova Zembla. 11.

Glossary.

To set at nought, to disregard.

Discern, perceive; detect.

Hallowed, kept as sacred; revered.

○文 法 (普通 二語圖)(練習 十課)

(點數)

1. Correct the mistakes in the following sentences:—

(a) Do you think which is greatest hero of Wellington and Napoleon?

(b) How many times it needs to across the United States from pacific ocean to atlantic ocean?

(c) At what age have you first entered to primary school?

2. Correct the mistakes in the use of articles and prepositions in the following sentences, and change those verbs which have a passive voice into that voice:—



- (a) The wind broke branches of that pine tree in the last night.
  - (b) He lived in there ten years before he came to here.
  - (c) Government does not allow the foreigners to live in the country.
3. Translate the following sentences into English:—
- (a) Sono hon wo o yomi nasatta koto ga arimasu ka.
  - (b) Tabako wo taitai doko de mo mochimasu.
  - (c) Nihon ni wa sukoshi mo sekitan abura (*petroleum*) ga nai to osshaimashita ka.
  - (d) Natsu wa fuyu yori yohodo hi ga nagai.

○漢文訓點 (時限 四時間) (全點 三十點)

左右訓點を詳に施し、人名は右傍に單柱(即——を云ふ)を施し、地名は右傍に雙柱(即——を云ふ)を施すべし、例へば方士齊一人徐市等上書請與童男童女入海求蓬萊方丈瀛洲三神山仙人及不死藥如其言遣市等行

大坂連失強援、勢力日衰、天子遣廷臣三輩、就諭降之、信長亦使楠友閑往焉、於是僧光佐聚徒屬議之、其老下間刑部等皆贊其降曰、我有宜降者四、我與織田氏交兵十一歲矣、諸國門徒並起應我、而皆被誅殺、不知其幾千萬也、可不憫乎、一宜降也、本

城諸將久在圍中、粉骨齏身、藉不能賞之、猶息其肩、二宜降也、織田氏用武、所當者破所擊者服、若別所荒木秦氏、莫不絕其根殲其類、我雖因地利憑人和以至於今日、而竟亦如此矣、是非自絕滅我教乎、三宜降也、天子之詔不可不奉、四宜降矣、且夫天下英雄豪傑抗衡織田氏者、孰若我耐久乎、我武多矣、誰得嗤我、光佐從之、請盟、信長使青山虎蒞焉、賜光佐以下金有差、光佐散遣其衆、自遜于紀伊鷲森、留子光壽致城、

六點

賴襄曰、景行之封皇子美濃、又以皇族管領東海、有深意存焉、夫以未服之國其土沃兵強、不可不收爲我資、而不可任之牧宰、亦非其所能任也、於是、封建宗室、使自經紀之、使其方足以鎮撫於當時、而藩屏於異日、以制內外輕重之勢、可謂知大計矣、中古郡縣成制、雖以親王任國守、其人皆生長婦人手、粹姿弱質足不履地、皆虛任遙領遣介掾代往而已、是以、本支益弱天子孤立、使朝廷大臣無所忌憚、未必不由此、獨後醍醐以諸皇子充將帥、得景行之遺意、而諸皇子亦有雄勇勝任者矣、然終不能復古者、豈其時已不可爲耶、抑天子不能躬親勤勞克有終始如景行也、

六點

齊桓公時江國黃國小國也在江淮之間近楚楚大國也數侵伐欲滅取之江人黃人患楚齊桓公方存亡繼絕救危扶傾尊周室攘夷狄爲陽穀之會貫津之盟與諸侯將伐楚江人黃人慕桓公之義來會盟於貫澤管仲曰江黃遠齊而近楚楚爲利之國也若伐而不能救無以宗諸侯



不可受也桓公不聽遂與之盟管仲死楚人伐江黃桓公不能救君子聞之是後桓公信壞德衰諸侯不附遂陵遲不能復與夫仁智之謀即事有漸力所不能救未可以受其質桓公受之過也管仲可謂善謀矣詩云曾是莫聽大命以傾此之謂也

七點

文天祥臨刑殊從容謂吏卒曰吾事畢矣南向拜而死年四十七其衣帶中有贊曰孔曰成仁孟曰取義惟其義盡所以仁至讀聖賢書所學何事而今而後庶幾無愧數日其妻歐陽氏收其屍面如生南北人聞者皆為流涕翰林學士王磐以詩哭之曰大元不殺文丞相君義臣忠兩得之義似漢王封齒日忠如蜀將斬顏時精神貫日華夷見氣節凌霜天地知却恐史臣編不到老夫和淚寫新詩有張毅甫者負天祥骸骨歸葬吉州會林某亦自惠州昇天祥母夫人之柩同日而至人以爲忠孝所感天祥爲人豐下兩目炯然善談論博學飲酒能多而不亂有忠孝大節作文未嘗起草尤長於詩其過淮河曰北征垂半年依々只南土今晨渡淮河始覺非故宇江鄉已無家三年一羈旅胡羯在何方乃我妻子所昔也無奈何忽已置念慮念茲日已近使我涕如雨我爲綱常謀有身不得顧妻兮莫望夫子兮莫望父天長與地久此恨極千古來生業緣在骨肉當如故

十一點

○算

術

(時限四時間 全點三十點)

(點數)

一：華氏の寒暖計は氷點を三十二度とし沸騰點を二百十二度とす又攝氏の寒暖計は氷點を零度とし沸騰點百度とす人躰の温度は攝氏にて三十七度を常とす然らば華氏にては何度なるか.....3.

11.  $\frac{1}{2} \times 2.179 - \frac{1}{2} \times 8684$  を約して小数となせ.....3.

$$\frac{2\frac{1}{2}}{5} - \frac{2}{5\frac{1}{2}} + \frac{1\frac{1}{2}}{4\frac{1}{2}}$$

三：一万メートルは五海里三九〇五二にして壹メートルは三尺三寸なりと一海里は幾町間尺に當るか但し尺以下小数二位迄を算出せよ.....4.

四：甲乙兩港間を航する汽船あり全距離の三分一を一時間に八海里の速度にて駛り九分二を一時間に十海里の速度にて駛り其餘の航路を一時間に七海里半の速度にて駛り甲港を發してより乙港に着する迄の時間十七時間四十四分なりと云ふ兩港間の航程幾何.....4.

五：某市の人其攜ふる所の時計にて午後二時半に其家を出で郊外へ散歩して一村落到り田家の時計を見るに三時十五分を指せり此所に休憩すると自己の



時計にて二十五分の後歸路に就きたり歸路は其歩行の速さを往路に二倍し往路より四分一遠き別路を取りて午後四時に歸舎せり然らば田家の時計は此人の攜ふる時計と幾何の遅速あるか.....4.

六：甲乙二組の職工あり甲一人の日給は九十錢乙一人の日給は五十四錢にして甲五人と乙九人と其働き相等し今甲十五人を用ひ十日間に成功すべき作業あり此業に甲十人乙十二人を用ふれば甲十五人を用ふるに比して其給與の金額に幾何の損益あるか.....4.

七：定價の二割減じて賣り原價の二割に當る益を得んには原價の幾割増を以て定價となすべきか.....4.

八：長二尺五寸幅二尺深一尺五寸の箱の内に引き得べき最長の線の長を問ふ但尺以下小數三位迄を算出せよ.....4.

○代 數

(時限四時間 全點四十點)

一：下の用語の定義を述べよ

- (i) 負量 (Negative Quantity) (ii) 因子 (Factor) (iii) 根 (Root) (iv) 比 (Ratio) ..... 2.

二：若し  $a=4, b=3, c=-2, d=37, x=1234, y=123$  ならば下式の價值幾何なるか

(i) 
$$\frac{a-[5b-\{a-3(c-b)\}]}{\sqrt{a^2+2bc}} \left( \sqrt{3d-5c} \right)^3$$
 ..... 3.

(ii)  $x^2-2axy+y^2$  ..... 3.

三：下式の最高公因子 (H. C. F.) 及び最低公倍式 (L. C. M.) を求めよ  
 $7x^2+20x-3, x^3+3x^2+5x+15, 5x^2+16x+3$ ..... 2.

四： $\frac{a^2}{(a-b)(a-c)} + \frac{b^2}{(b-a)(b-c)} + \frac{c^2}{(c-a)(c-b)}$  を最簡にせよ..... 4.

五：戦争の終に甲乙丙軍の死傷を算せしに甲軍の死傷人數の三倍は乙軍の死傷人數の五分の二より十人多く若し乙軍の死傷八割を減じ甲軍の死傷四割を増せしならば兩軍の死傷相等しと兩軍の死傷合計幾何なるか..... 4.  
六：下式を最簡にせよ

(i) 
$$\left( \frac{a^{m-1}}{a} \right)^{-\frac{m}{n-m}} \times \frac{m \sqrt{\frac{a^{m-n}}{2}}}{\sqrt{(a^{-m}a^{-n})^{\frac{1}{2}}}}$$
 ..... 4.



$$(ii) \quad (3a^6b^{12}c^{18})^{\frac{2}{3}} \left( \sqrt[5]{\frac{a^{-5}b^{-5}c^{-25}}{a^3b^5c^{25}}} \right)^3 \div (9a^6b^{15}c^{24})^{\frac{1}{3}}$$

七.  $ax^2+2bx+c=0$  なる方程式の根を求め其の實量 (Real Quantity) なるものと虚量 (Imaginary Quantity) なるものととの條件 (Condition) を擧げ其の理を述べよ.....4.

八. 下の方程式を解け

$$\frac{x}{a} + \frac{y}{b} + \frac{z}{c} = 1$$

$$(i) \quad \frac{x}{a} + \frac{z}{c} = 1$$

$$\frac{y}{a} + \frac{z}{b} + \frac{z}{c} = 1$$

$$(ii) \quad \frac{x - \sqrt{3} + \sqrt{x^2 - 3}}{x - \sqrt{3} - \sqrt{x^2 - 3}} = \frac{3x + \sqrt{3}}{x - 5\sqrt{3}}$$

九.  $x^2+216y^2=35xy$  なるときは  $x$  の  $y$  に於ける比如何.....4.

十. 若し  $\frac{x^2-yz}{x-yz} = \frac{m}{y^2-zx} = \frac{n}{z^2-xy}$  ならば

$lx+my+nz=(l+m+n)(x+y+z)$  なることを示せ.....5.

○平面幾何學

(時限三時間 全點二十點)

(點數)

- 一. 一直線他の二直線と爲す所の接角合せて二直角に等しければ此二直線は同一直線上に在り.....3.
- 二. 同一の直線に平行なる二直線は互に平行なり.....2.
- 三. 一平行四邊形の相隣れる二邊夫々他の一平行四邊形の相隣れる二邊に等しく且つ其一角相等ければ此二平行四邊形は全く相等し.....3.
- 四. 三角形の邊の中點を貫き之に垂直なる三個の直線は同一の點を過ぐ.....3.
- 五. 一直線 AB の一端 A より之に直角なる一直線を引け但し直線 AB を延長するを許さず.....3.
- 六. 直三角形を分ちて二個の二等邊三角形と爲せ.....3.
- 七. 甲乙二對の平行線あり其交點を順に A, B, C, D, とす今一點 P より一直線を引き甲乙二對の間に介在する本線の二片をして相等からしめんとす其畫法を求む.....3.



## ○士官學校

(明治二十九年七月東京に於て行はれたる陸軍士官候補生試験問題は左の如し)

### ○算術 (時限二時間)

第一 兵卒三百人、一年八ヶ月間の食料を金一萬八千圓となせば、八百四十一人三年四ヶ月二十四日間の食料は幾何なりや。但し物價は前に比して十分の一高價なりと云ふ。

第二 相乗はずき數個の因數ありて其積に他の一數を乗ずるは、其中の一因數に之を乗じ、而して諸因數を相乗するに等し。之を證明せよ

### ○代数 (時限二時間)

第一  $\frac{\sqrt{a+s} + \sqrt{a-s}}{\sqrt{a+s} - \sqrt{a-s}}$  此式に於て  $x = \frac{2ab}{b^2+1}$  とすれば其値幾何。但し最簡式を以て答ふ可し。

第二 甲乙二個の桶ありて水と清酒との混合物を蓄ふ。甲桶は水と清酒との量の比四と三との如く、乙桶は二と三との如し。今甲桶の容量を八斗四升とし、乙桶の液を混合するときは、水と清酒との量相等しと云ふ。乙桶の容量如何。

### ○幾何 (時限二時間)

第一 底邊  $a$  米突なる三角形に於て、底に平行する一直線を作り、此三角形の面積を二等分するときは、此線の長さ幾何なりや。

第二 相似多面體の體積は、同位置の稜の三方に比例す。其證如何。

### ○三角法 (時限二時間)

第一 鈍角  $A$  を有する三角形に於て、三邊  $a, b, c$  を以て  $\cos A$  を表はす式を作ること求めよ。

第二  $A+B+C=180^\circ$  なる  $\Delta ABC$  中  $\sin A + \sin B + \sin C$  を變  $\Delta y$ 、 $4\cos\frac{1}{2}A \cos\frac{1}{2}B \cos\frac{1}{2}C$  とす  $\Delta x$  を求めよ。

### ○物理學 (時限二時間)

第一 光線屈折の法則を擧げて之を説明せよ。

第二 長さ十二「センチメートル」廣さ十「センチメートル」、深さ五「センチメートル」の器あり、今水より重きこと十三倍六なる水銀を盛れば此器の底及び各邊を壓する力は幾何「キログラム」なるや。

### ○化學 (時限二時間)

第一 赤色酸化水銀  $Hg_2O$  二十「グラム」を熱して得らるべき酸素瓦斯の容量は幾何なるか。但し瓦斯の温度を攝氏の零度となし、受くる所の壓力を七百六十「ミ



リメートル」として計算せよ。

第二 「ポツタシニウム」の製法を詳記せよ。

○生理學 (時限一時間)

虹彩及び網膜の官能を記せよ。

○衛生科 (時限二時間)

精神と消食作用との關係如何。

○動物學 (時限一時十分間)

第一 蟻の生活の状態を説明せよ。

第二 反芻動物の胃を説明せよ。

○植物學 (時限一時半間)

第一 葉緑質の性状を説明せよ。

第二 植物の呼吸作用を説明せよ。

○歴史科 (時限三時間半)

第一 源義家、金澤の柵を陥るゝの始末を記せ。

第二 張巡、許遠、睢陽城を守ることを記せよ。

第三 歷山大王、大遠征の顛末を略記せよ。

○地理科 (時限三時間)

第一 全國府縣廳所在の地名を記入せよ。(暗射圖を與ふ)

第二 前印度の地名を略記せよ。

第三 歐羅巴洲に在りて、地中海、黒海、裏海に注ぐ大河の名稱、及び各河口海

灣の名稱を記入せよ。(暗射圖を與ふ)

第四 海陸交風を説明せよ。

○漢文科 (時限三時間)

第一 經營天下建立大業者誰不欲使其子孫長守之哉於是爲除其所忌者以託之所信者人々皆然雖然當信者未必可託也當忌者未必可除也並存當信當忌者以使相制是可謂之善慮子孫已源賴朝籍父祖餘威爲其舊部曲擁戴終得總海內之兵權故忌其同姓恐其亦爲吾所爲也弟義經之威名著軍中最其所忌也故決意除之不必待梶原景時之讒而然也而後託其子於妻父以爲在彼亦爲外孫吾雖死當代吾以扶植之是真當信當倚者也嗚呼亦何圖子孫之死其所信倚者手哉

第二 獨足利晴氏率其餘黨、不與氏康通、氏康乃移書讓之曰、臣父氏綱、與先公結婚姻、竭心翼戴、莫有貳心、以御弓氏之強武、氏綱啣密旨、不日滅之、遠近稱其勳勞、而未幾何、將見誅其子孫、臣未知其說、河越之役、憲政促君之親臨也、臣乃白曰、不敢請援、



請兩無所援、君已聽之矣、而又惑於讒臣、翻援憲政、臣又白曰、苟宥城兵死、則獻城而退、君又聽之、而攻擊不已、往事如此、其曲其直、天將監之、氏康不復能戴君矣、

○作文科 (時限三時間)

第一 忠勇は軍人の本たる説。(同)

第二 楠公子に訣るゝ圖の記。(漢字交り文)

○書學科 (時限一十分間)

城樓、濠池。

○圖學科 (時限二時間)

第一 某菱形に相等二圓形を内切することを求む。但し二圓形は互に相切れ、且つ各圓共に菱形の二邊に觸切するものとす。

第二 某三角形あり、之を九箇の同形に平分することを求む。

○英語 (時限三時間)

和文英譯

數多の漁船は兵士を臺灣に送るため昨日此港に入り今朝同島に向けて出航せり。

英文和譯

They made promises to defend the flags with life and limbs. History mentions

repeated occasions on which the promise was kept to the last.

○中央幼年學校

○漢文科 (時限二時間)

第一 賴政素善於以仁王、以仁王者法皇次子也、第在三條高倉、稱高倉宮、賴政嘗夜詣高倉、從容説曰、大王者於上皇爲庶兄、於今上爲伯父、才德兼備、天人交應、而齡已及壯、未得爲親王、臣竊爲大王羞之、王亦見清盛所爲乎、廢立生殺、一從其私、當今之時、大王亦竟不能保終、自平氏之專權也、諸州源氏列於編戶、皆見奴僕使、憤怨鬱積、因屈指舉之、得賴朝義經以下四十餘人、曰、大王誠能仗義聲罪、此輩皆可傳檄而致也、王何不速舉大事、上拔法皇幽厄、下援萬姓塗炭耶。王意悅終聽之、會源行家自熊野來、賴政薦之於王、行家故爲義第十子也、(日本外史)

第二 賴襄曰、兵有形、有勢、有機、形生勢、勢生機、機者難見而易變者也、隨時而變、隨處而變、如勢與形必有大而可見確而不變者、因其形而制其勢、因其勢而決其機、是將之智也、故智將之所爲、或有不謀而合、則其形勢同也、故其機亦同也、吾觀永祿元龜之際、有三大戰、毛利氏有嚴島之戰、北條氏有河越之戰、而織田氏有桶狹之戰、此三戰者、皆所以著威天下以興其業也、毛利氏織田氏以三千破敵之三四



萬、北條氏以八千破敵之八萬、世徒稱其以寡敵衆勝於難勝、而不深究其所以勝者、蓋所以勝之機同也、機之所以同則由於勢與形之同。(日本政記)

●地理科 (三時間)

- 第一 淀河の源末、是に會する潮流、及び其流域灌域を記せよ。
- 第二 日本暗射圖中直線の地名を指摘すべし。(暗射圖を與ふ)
- 第三 朝鮮の位置及び境界。
- 第四 奉天、北京、蘇州、杭州、福州、廈門、成都、武昌、廣州を、其位置に記入せよ。(暗射圖を與ふ)

●歴史科 (二時間半)

- 第一 楠正成の義兵を舉げて赤阪城に據るの大要。
- 第二 源頼朝、關東を定め、鎌倉に據るの大要。

●作文科 (三時間)

- 第一 雨中花を見る記。(漢字交り文)
- 第二 陣中より父母の起居を問ふ文。(通俗文)

●書學科 (二時十分間)

石燈籠

●圖學科 (二時間)

- 第一 一直線あり、直線外の一線を通過して、直線に觸れて圖を書く法。
- 第二 正方形に内切圓を書く法。

●算術 (二時間)

第一 除法の商は、同數を以て、其實法二數を除するも、商は變ることなしと。之を證せよ。

第二 兵卒四十八人にて四十間の溝を穿つに三日を要す、今更に六十間を四日に穿たんとすれば幾人を要するか。

●幾何學 (二時間)

第一 三角形の頂より底邊の中央に連ぬる直線は、頂角を二分す。而して其線と大邊との角は、小邊との角より小なることを證せよ。

第二 凡そ直線上にあらざる三點を過ぐる圓周は、唯一箇なりとす。其證如何。

●代數學 (二時間)

第一 
$$\frac{\sqrt{16a^2x - 2a^2x^2 - 12a^2}}{a(x-4)\sqrt{-2}}$$
 此式之最簡値を求む。

第二 九十個を四分するに、其第一分に五を加ふるも、第二分より四を減ずるも

入學試驗問題

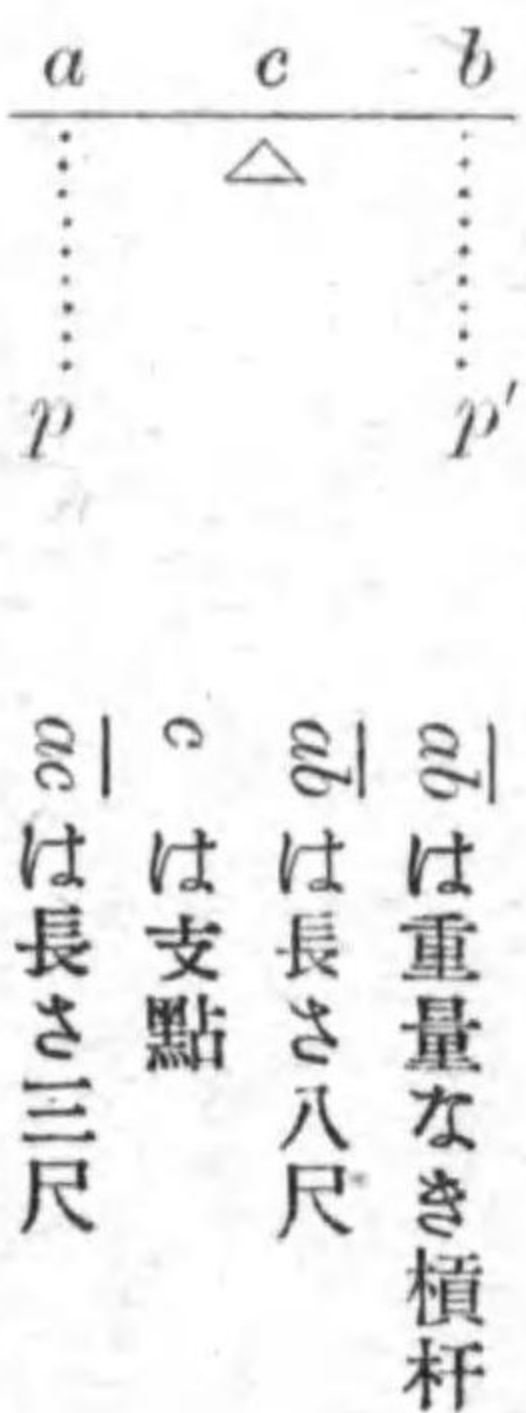


第三分に三を乗ずるも、第四を二にて除するも、其結果は異ならずと。各數如何。

○物理 (二時間)

第一 平面鏡に於て、物躰の映像する具合を圖解せよ。

第二 左の槓杆に於て、及び、なる平行の二力が平均を得るに要するの比如何。



○化學 (二時間)

第一 空氣は化合物にあらずと云ふ、其證據如何。

第二 一百匁の炭素を、多量の酸素瓦斯中に燃すときは、如何なる性質の物體を、何程生ずるか。

○英語

左の歐文中毎語に譯語を附し、而して一般の義譯をなすべし。

As each visitor arrives, rise and advance part of the way to meet her, if gentlemen, rise but do not advance.

東京商船學校

(明治三十一年六月本校に於て施行せる入學試験問題左の如し)

○漢文訓點

秦王齋五日後乃設九賓禮於廷引趙使者藺相如相如至謂秦王曰秦自繆公以來二十餘君未嘗有堅明約束者也臣誠恐見欺於王而負趙故令人持璧歸間至趙矣且秦疆而趙弱大王遣一介之使至趙趙立奉璧來今以秦之疆而先割十五都予趙趙豈敢留璧而得罪於大王乎臣知欺大王之罪當誅臣請就湯鑊唯大王與群臣熟計議之秦王與群臣相視而嘻左右或欲引相如去秦王因曰今殺相如終不能得璧也而絕秦趙之驩不如因而厚遇之使歸趙趙王豈以一璧之故欺秦邪卒廷見相如畢禮而歸之相如既歸趙王以爲賢大夫使不辱於諸侯拜相如爲上大夫秦亦不以城予趙趙亦終不予秦璧

事有必至理有固然惟天下之靜者乃能見微而知著月暈而風礎潤而雨人人知之事之推移理勢之相因其踈闊而難知變化而不可測者孰與天地陰陽之事而賢者有不知其故何也好惡亂其中而利害奪其外也昔者山巨源見王衍曰誤天下蒼生者必此人也郭汾陽見盧杞曰此人得志吾子孫無遺類矣自今而言之其理固有可見者以吾觀之王衍之爲人容貌言語固有以欺世而盜名者然不伎不求與物浮沉使晉無惠帝僅得中主雖衍百千何從而亂天下乎盧杞之姦固足以敗國然而不學無文容貌不足以動人言語不足以眩世非德宗之鄙暗



亦何從而用之由是言之二公之料二子亦容有未必然也

○和文英譯

- 一 少こし熱ひと思ふと復た直ぐに冷しくなりますから絶えず窓を開けたり閉めたり仕て居なければなりません
- 二 人事の運行は一は天命に由ると同時に一は人力の如何に據るとを覺悟せざるべからず
- 三 家康小字を竹千代といふ生れて容貌つねならず高祖父長親いたく悦びてこの兒かならず天下に譽あらしむ一族みな心を協せてもりたてよといひき

○英文和譯

1. What is done in fury or anger can never be placed to the account of courage.
2. Sloth and idleness gradually disappeared before the energy, activity, and industry which were called into life by the improved communications.
3. Opportunity has hair in front, behind she is bald.
4. Excellence is never granted to man but as the reward of labor.

○地理歴史

- 一 九州中第一般富なる國名其因て然る所以を述べよ

- 二 北海道の境界及面積を問ふ
- 三 我國假名文字の起原は如何
- 四 版籍奉還の始末を問ふ

○物理

- 一 重量と質量とを説明せよ
- 二 海上に浮ぶ直方體狀の船あり其長十二「メートル」幅二「メートル」にして水中に入ること深さ〇・三「メートル」なりと云ふ船體及荷物の重量如何  
但し海水の比重は一、〇三なり
- 三 何故に液體の沸騰點は大氣の壓力に關係するや

○算術 (時限二時間半)

- 一 川船にて甲乙兩地の間を往復するに、其速力上りは一時間に一里二十四町、下りは二里十八町にして、往復に五時間を費せりと云ふ、兩地の距離如何。
- 二 原價二百五十圓の商品を二百八十圓に賣るときは幾割の利益に當るべきか。
- 三 明治三十一年六月二十二日午前八時、東經百三十四度四十六分五十秒なる某港を出航し、一時間十八海里の速力を以て赤道に沿ふて東へ三晝夜走るときは到着地の經度並に其時日如何。



但し一海里は赤道の弧一分の長さなり。

四 清水一立方センチメートルの重さは一グラムにして、十五グラムは四匁なり、然らば清水一升の重さ幾何

但し一升樹は方四寸九分、深さ二寸七分にして、百センチメートルは三尺三寸なり。

五 下の式を小数五位迄計算すべし。

$$\frac{1}{2+\sqrt{3}} + \frac{2}{2-\sqrt{3}}$$

○代 數 學 (時限二時間半)

一 下の式を最も簡單なる形に化すべし

$$\left( \frac{a+b}{a-b} + \frac{a-b}{a+b} \right) \div \frac{a^2+b^2}{a^2-b^2} - \frac{a^2-b^2}{a^2+b^2}$$

二 下の聯立一次方程式を解け

$$x+y+z=0,$$

$$ax+by+cz=0,$$

$$bcx+ay+abz+(a-b)(b-c)(c-a)=0.$$

三 今より十年前に金百二十五圓にて落成せし者が、今日にては金二百三十圓を要すべしと云ふ、若し材料を七割五分、職工の賃金を十割騰貴せしものとせば、十年前に於ける此物品原料の價、並に職工の賃金各幾何なりしか。

四 下の聯立二次方程式を解け。

$$x+y+\sqrt{(x^2+y^2)}=30.$$

$$xy=60.$$

五 若し  $x^2-15-m(2x-8)=0$  なる方程式が等根を有すれば、 $m$ の數値幾何なるべきか。

○幾 何 學 (時限二時間半)

一、 定點より定直線に直線を引き、他の定直線にて之を二等分せしむる法如何。

二、 二直線の和及び差の包む矩形は、該二直線上の正方形の差に等し、其證を問ふ。

三、  $P$  を正三角形  $ABC$  に外切する圓の劣弧  $BC$  上の點とせば、 $AP$  是  $BP$   $CP$  の和に等し、其の證を問ふ。

四、 三角形  $ABC$  の邊  $BC$  上の一點  $P$  あり、 $AC$ ,  $AB$  と平行に  $PX$ ,  $PY$  を引き、 $X$ ,  $Y$  に於て  $AB$ ,  $AC$  と會せしむるときは、三角形  $AXY$  は三角形  $BPX$ ,  $CPY$  の比例中項なり、其證を問ふ。



東京遊學案内 終

明治三十三年八月十六日印刷發行  
明治卅一年七月廿一日第十三版印刷  
明治卅一年七月廿五日第十三版發行



編輯者 兼 發行所  
印刷者  
印刷所  
發行所

定價金拾五錢

大橋又四郎

東京市本郷區上富士前町二十番地

佐久間衡治

東京市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十二番地

株式會社 秀英舍

東京市京橋區西紺屋町二十六番地

少年園

東京府下北豐島郡上駒込村十八及十九番地

電話番號 本局四百參拾八番







# 詩

## 集

漢詩 五百餘首

改正定價 金八錢 郵税 二錢

# 歌

## 集

和歌 七百餘首  
俳句 七十餘句

改正定價 金八錢 郵税 二錢

# 文

## 集

小説紀 十五篇  
行漫筆

改正定價 金八錢 郵税 二錢

以上三書は、少年園に到來せる詩歌文章中、秀逸なるもののみを蒐めたる良書にして、一として特色を有せざるはなし。學生諸君、試に一本を購うて誦讀せば、詩を賦し歌を詠し、文を作るに於て、益するところ鮮なからざるべし。

# 文翰書

定價 金拾五錢 郵税 貳錢

文筆の事に於て最も易きが如くして、其實最も難きものは、書翰の文なり。書翰の文に貴ぶ所は、言簡にして意達するにあり、文字平易にして用件の明白なるにあり、而して之を能くするものは至て少なし。此書は中小學校作文科の授業用書として編纂せるものにして發刊以來諸學校よりの注文日として到らざるはなし。亦以て本書の價值如何を知るに足るべし。本書分ちて上中下の三篇となし、前篇に於て専ら日用萬般の文例を示し、中篇に古名家の書翰文を蒐め、下篇に書翰の禮法、書方、用語心得を詳説せり。

# 商業及貿易案內

改正定價 金拾五錢 \* 郵税 四錢

商業要件、歐米との貿易、及び印度貿易の三大部に分ちて商業工業及び海外貿易に必要なるあらゆる知識を示教せり。殊に高遠の理論を避けて、實際に近きを務むるは、此書の特長にして、既に商工業に従事せる者又は將來商工業者とならんと欲する者の必讀すべき所以なり。新聞雜誌の批評に曰く、「平易の説明、卑近にして廣汎、通俗にして簡易。『東京朝日新聞』『極めて實地に切なり。』」「報知新聞」『斯道に志すの少年子弟此書の如き者を把りて熟讀温習せば、其功益や決して鮮少ならざるべし。此書眞成に茫々たる商海に渡航する最良羅針盤たるを妨げずと謂ふべし。』『明治評論』

# 青年文

定價 金部一拾五錢 郵税 二錢宛

本誌は活氣鬱勃、學識深高なる少壯文士の一社が執筆する文學雜誌にして、其獨得の長所として他雜誌の企て及ぶべからざるものは、毫も他の牽肘羈束を受くることなく、言はんと欲する所を言ひ、筆せんと欲する所を筆して忌憚せざるに在り。故に其時文の評論は最も公明正大にして、眞摯直截、熱罵し冷笑し、而して其文章は勁健奇拔、抑揚頓挫の妙を極め、波瀾万丈の美を專にせり。沈滞なる文界に活動を與へ、腐朽せる先進を抑へて萎縮せる後進を揚ぐるは、これ本誌の目的なり。此故に本誌は青年作家の手に成る小説、論文、新詩、詩、歌、俳句等を採録すること常に甚だ豊富にして、美なること花の如く、潔きこと月の如く、大なること海の如き文學的著作錦上に花を添へたり。



# 普通教育

第一卷第九號 七月一日發行

本誌は、**法令の解釋**、**文部省以下附屬材料**と**高等師範學校**に於ける**初等教育實驗研究の結果**を主として、**唯一の教育雜誌**なり。

## ○尋常中學校教科細目調査報告 文部省

中央公文

論説

人類學本論

家範本に對する

支那語先行の教育問題

哲學概論

研究及實驗

五時制

報

心理學概論○兒童の發達及盛期外教育の關係事情一論○高等教育

## ○附屬小學校理科教授草案

## 高等師範學校

毎月二回發行○定價一冊金八錢○十二冊(半年)金八錢○一年(二年)前金四員六拾六錢○郵費一冊金一錢

發行所

東京帝國大學

文部省

東京

第七



終

